

東京 2020 オリンピック カヌースプリント競技 ポルトガル代表チームの合宿地が京丹後市に決定

令和 2 年 1 月 30 日

京丹後市教育委員会

東京 2020 オリンピック競技大会に向けた事前合宿地として、本年 1 月 16 日、ポルトガル側から申し入れがあり、京丹後市（久美浜湾カヌー競技場）での受入れを決定しました。

1 事前合宿の概要

- (1) 参加人数 カヌースプリント競技ポルトガル代表チーム選手等 8～10 名（見込み）
- (2) 実施会場 京丹後市久美浜湾カヌー競技場周辺
- (3) 合宿期間 本大会開催直前の 7 日間（令和 2 年 7 月 24 日～30 日の予定）

2 合宿地決定に至るまでの経緯

- ・令和元年 11 月 12 日スペイン代表チーム事前合宿受入決定。
- ・同年 12 月 6 日、スペイン代表チームコーチを介して、ポルトガルチームの事前合宿受入れの依頼あり。

スペイン代表チームのコーチによると、ポルトガル代表チームは昨年の世界選手権でもスペインチームと合同トレーニングを行っており、スペイン代表チームとしても合同トレーニングを行うことにはメリットがあることから、オリンピックの事前合宿を合同で行う調整を進めていたとのこと。

- ・令和 2 年 1 月 16 日、ポルトガルカヌー連盟より事前合宿の申し入れがあり、受入れを決定。

3 期待される効果

- ・トップアスリートの練習見学や市内のジュニア選手等に対する技術指導による地元カヌー競技者の競技力向上
- ・オリンピック開催に向けた、市民の機運醸成
- ・滞在期間中における市民との文化交流、国際交流の推進
- ・今後の大会や合宿誘致に向けた本市の知名度のアップ

【市長コメント】

ポルトガルチームが新たに事前合宿地として、本市を選んでくれたことを大変嬉しく、また光栄に思います。

スペインチームと併せて、両国の代表チームが最高の結果が出せるよう、関係団体や地域の皆さんと一緒に、万全のサポートとおもてなしに努める一方、今回の合宿を契機に、本市と交流が深まり、互いの友好関係を築いていきたいと考えています。

<参考>

ポルトガルカヌー（スプリント）チームは、前回リオ大会のカヌースプリント競技で、全12種目中6種目において、男子5名、女子2名、計7名の選手が出場。うち3種目において入賞（4位、5位、6位）しており、ヨーロッパの強豪チームの一つです。

現在、6名の選手の東京2020大会出場が決定しており、メダルの獲得が期待されます。

【お問い合わせ先】

京丹後市教育委員会事務局 生涯学習課

TEL 0772-69-0630 FAX 0772-68-9061